

子ども条例周知用パンフレット制作に係る子どもたちからの意見について

1. 概要

- 市内の小学校及び中学校、高等学校に対し、「新潟市子ども条例」のパンフレット制作に協力を依頼しました。
- 権利の主体となる子どもに対し幅広く周知を図るため、パンフレットに関する意見を聴取し、子どもの意見を取り入れながらパンフレットの制作を進めました。
- パンフレットは小学生向け、中高生向け、一般向けの3種類を作成するなか、各学校には、それぞれの配布対象となるパンフレットの原稿を、訪問して概要を説明した後配付し、記載内容やイラスト、レイアウト、色使いなどについて、幅広く意見を募りました。

＜実施期間＞令和4年6月14日（火）～6月28日（火）

＜実施校＞小学校（訪問により意見交換実施）

⇒ 鏡淵小学校、万代長嶺小学校

中学校・高等学校（取組み紹介、後日、意見提出）

⇒ 鳥屋野中学校、白新中学校、万代高等学校、高志中等教育学校

2. 各校実施実績

（1）鏡淵小学校

実施日：6月14日（火）午後3時から（50分程度）

参加者：ネットワーク委員会 5～6年生11名

当日の様子：



ページ	主な意見	市の対応
表紙	車いすの人のイラストを追加したらどうか	イラストを追加します。
P. 3、4	いろいろな人にわかってもらうために実際にあった例を挙げたらいろいろな人にわかってもらえると思う	P3、4は事例のイラストをより分かりやすく修正し、P9「困っていることはありませんか？」に具体的な事例を記載します。
P. 5、6	<ul style="list-style-type: none"> ・質問の対象や内容をちゃんと書いたほうが良い。 ・質問3はみんなの前で書くと、内容がばれちゃうかもしれないから一人でやったほうが良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章を修正し、内容を明確にします。 ・質問3は取り組みやすいよう、前向きな質問に修正します(従前:権利が守られていないと思うときは?)
P. 7、8	「啓発」、「権利」、「条例」などの難しい言葉を分かりやすい言葉に変えるか、説明を書いたほうがよい	表現を変更または説明を追記します。
P. 9	「おうちのひとなどから傷つけられる」に「自分の見た目をからかわれる」などのことばを	「嫌な言葉」に含まれているので現状のままとします。
P. 10	<ul style="list-style-type: none"> ・タイトルに「困った」だけでなく、「かなしい」などの心情も追加したほうが良い ・「相談の秘密は守られます」を少し大きく書いたら良い 	<ul style="list-style-type: none"> ・「悲しい」を追加します。 ・文章を追加し、可能な限り大きく記載します。
全体	子どもはどのように守られたらいいかわからない(感想)	P9で困ったときの事例のタイトルの文字色と、P10の相談先と関連する文字色を連動させ、気軽に相談できることを伝えます。

(2) 万代長嶺小学校

実施日：6月16日（木）午後2時25分から（50分程度）

参加者：学校大好き委員会 17名

当日の様子：



ページ	主な意見	市の対応
P. 2	「基金」の意味が分からない。文字が多く読みにくいので、イラストを入れたらどうか。	「基金」の前に説明の文章及びイラストを追加します。
P. 3、4	<ul style="list-style-type: none"> ・①「尊重」は1年生に難しい ・④子どもの大切な権利のところでイラストと内容が合っていないところがある ・イラストを色とりどりにしてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・「大切」に変更します。 ・おとなが子どもの話を聞いているイラストに変更します。 ・文章を目立たせるために統一した色合いにしているため現状維持としますが、ポスターは目立つようカラフルな色合いに修正します。
P. 5、6	質問に答えるページに、権利が守られていないことについて質問があるが、つらい思いをしている人につらいことを思い出させることはかわいそう	前向きな質問に変更します。 (従前：権利が守られていないと思うときは?)
裏表紙	詳細を知ってもらうために、2次元コードを入れたらどうか	本市のSDGsのページを2次元コードとして追加します。

(3) 鳥屋野中学校

訪問日：6月22日（水）午後1時（回答は6月28日（火））

参加者：生徒会本部役員

当日の様子：



ページ	主な意見	市の対応
P. 3、4	「きょうだい」は特別な意味がなければ漢字の方が見やすい	兄弟、姉妹があるのであえてひらがなにしているので現状のままとします。
P5、6	質問のなかに「子どもの権利を身近に感じたことはありますか？」という質問を入れると今の子どもの権利の関心度が分かる	文章を修正して質問に追加します。
P. 7、8	「子どもの意見を取り入れ、子どもの意見を大切にします」の挿絵を「制服を着た子どもが発表する絵」などにしたほうがいい	イラストを変更し、制服を着た子どもを追加します。
全体	目立つ色を使っていて、目に留まりやすい（感想）	—

(4) 白新中学校

訪問日：6月22日（水）（回答は6月28日（火））

参加者：生徒会本部役員

※当課からは校長先生に説明を行い、生徒には校長先生から伝達

ページ	主な意見	市の対応
P2	大切なところが同じ色になっていて見やすい（感想）	—
P. 3	「自分らしく生きる権利」などの色（うすい黄色）が見にくいかな	データを印刷してカラーコピーすることで色が変わっていたため、見やすい色になっていることを改めて確認します。
P. 3、4	「受容的？」「社会に参加？」のあたりで※（米印）で具体的な活用をかいてほしい	「受容的」はその下に内容を説明している文書があるため現状のままとしますが、「社会に参加」は、具体的な例を追加します。
P5、6	質問があるのがすごくいいと思った（感想）	—
P7、8	身近で分かりやすい例なのでいいと思います。はっきりとした色合いでみやすいです。（感想）	—
裏表紙	SDGs が裏表紙に書いてあるだけで、中のページとのつながりが分かりにくかったので、つながりも明確にするとより分かりやすいと思った	SDGs のうち、子どもの権利に関する項目を抜き出して表示し、説明を追加します。

(5) 万代高等学校

訪問日：6月22日（水）午後4時半（回答は6月28日（火））

参加者：生徒会本部役員

当日の様子：



ページ	主な意見	市の対応
表紙	子どものイラストを制服にしたほうが良い	表紙や中のイラストの一部を制服に修正します。
P3、4	「社会に参加する権利」の文言とイラストが合っていない。おとなと子どもが話し合うイラストはどうか。	おとな（親世代と高齢者）に対して子どもが話しているイラストに変更します。
P7.8	「私たちがおとなになったときも～」という文言があるとよい	ご提案の文章とほのわちゃんのイラストを追加します。
P.9	「困ったことはありませんか」のところに「いじめられる」の話が突然出てきて驚いた	P.1の条例制定の背景に「いじめ」などの問題について追記します。
全体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 条文を載せても良いと思われる。権利と責務（というより取り組み）の話になっているので、条例そのもののアピールができていない？ ・ 黄色の肌が気になる（多様性を表現しようとしているのは分かるけど…） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学生も見ることのため、全文を載せても見てもらえない可能性があります。代わりに条文に関するミニクイズを載せることで、より深く調べられるよう工夫します。 ・ こちらでプリント、カラーコピーをしたことで色が変化してしまった。基データを確認して違和感がないように対応します。

(6) 高志中等教育学校

訪問日：6月23日（木）午後4時（回答は6月28日（火））

参加者：生徒会本部役員

当日の様子：



ページ	主な意見	市の対応
P.1	中学生にとっては「批准」という言葉は分かりにくそう	「同意」をカッコ書きで追記します。
P3、4	テーマ03で全ての権利の説明で「～です」と敬語を使っていて良い（感想）	—
P7.8	<ul style="list-style-type: none"> ・「学び・育ちの施設の関係者」のところで「虐待、体罰、いじめから子どもたちを守ります。」の箇所を見て、いじめは分かるが虐待や体罰は「学び・育ちの施設の関係者」が行ってしまう場合があると思うので「守ります」だけでなく「絶対に行わず」という語句をいれるべきだと思う。 ・「保護者」のところで、「子どもにとって最も良い方法を考え」の箇所を「子どもの意見を尊重し、子どもと一緒に考え」にすると良いと思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章を追記します。 ・文章を修正します。
P.9	<ul style="list-style-type: none"> ・「いじめ」の部分でイラストが被害者だけが、大多数から嫌がらせを受けているというのを表現するために、被害者だけでなく、いじめている加害者のイラストも必要だと思う。 ・また、いじめにも色々な種類があるので、スマホだけでなく、例えば暴力を振 	<ul style="list-style-type: none"> ・暴力を受けているイラストは「保護者などから暴力や暴言を受けている」と重複するので現状のままとします。 ・今回はSNSでの複数からのいじめを表現してお

	<p>るわれているイラストもあつたりすると、現実味が増して良いと思う。</p>	<p>り、加害者は載せなくとも伝わる可能性が高いため現状のままとします。</p>
裏表紙	<p>「SDGs でも子どもの権利についての目標が掲げられています」とあり、下に SDGs の項目が載っているわけだが、どの項目が子どもの権利と関連しているのか分かりやすくするために、項目の枠を色付けして強調するべきだと思う。</p>	<p>・SDGs の画像は加工が禁止されているので、枠は付けられません。その代わりに、子どもの権利に関係する項目を抜粋し、その上に説明を記載して紹介します。</p>
全体	<p>・すべてのページが同じような構成で作られている(テーマが黄色、イラストなど)子どもたちがだんだん飽きてくると思うので、子どもたちが楽しんで読んだりできるように、少し写真を使ったり、何かクイズ的な要素を取り入れたほうがよいと思った。</p> <p>・端的にまとめられており、とても分かりやすかったです。カラフルで見やすく「読んでみよう」と思えるパンフレットだと思います。(感想)</p>	<p>・色合いや構成は一定の統一感を持たせるためにこのようなかたちになっていますが、今後の広報で工夫していきたいと思います。</p> <p>・より探求してもらえよう、ミニクイズを追加し、条例の理解を深めてもらえるよう工夫します。</p>

3. まとめ

- 条例という普段の生活では馴染みのない内容をより分かりやすく伝えるため、子どもの目線で多様な意見が集まった。
- おとなでは当たり前になっていてか気付くことができない「言葉」や「イラスト」の使い方、文章を見たり質問を受けたりすることで起こる心情の変化などは非常に参考となった。
- 権利の主体である子どもたちにしっかりと本条例の内容を伝えることができるよう、今回の意見をできる限り反映しパンフレットの制作を進めた。